

## 第79回 経営協議会（定例）議事要旨

日 時 平成26年11月27日（木）15：30～17：14  
場 所 事務局4階第3会議室

- 報告事項1. 本学の機能強化と学術研究院の設置について（資料1）  
報告事項2. 学長裁量経費の拡充について（経過報告）（資料2）  
報告事項3. 平成25事業年度財務諸表の承認について（資料3）  
報告事項4. 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果等について（資料4）  
報告事項5. 記者発表事項等について（資料5）  
報告事項6. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料6）
- その他
- 人事院勧告関係（資料7）
  - 年俸制関係（資料8）

[出席委員] 12名

前田学長

(理事) 島、高松、清原、住吉、岩切、熊本

(学外有識者) 伊牟田、種村、玉川、永田、中村

[欠席委員] 2名

(学外有識者) 豊島、松木園

[オブザーバー]

(監事) 赤坂、押越

(副学長) 野呂、飯干、武隈

[事務局]

(部長) 外間、野田、迫田、諏訪原、廻、

(課長) 那加野、松野下、通山、中園、内山、荒武、脇野、平原、西、湊、増間、壽福、二石

報告事項1. 本学の機能強化と学術研究院の設置について（資料1）

学長及び高松理事から、本学の機能強化と学術研究院について、国が進める国立大学の機能強化を踏まえ、本学の機能強化に向けた取組及び平成27年4月に設置する学術研究院について資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われた。

なお、学外委員からは大要以下のような意見があった。

- ・組織見直しを行うことは非常に重要であるが、見直しを行うにあたっては、既存組織を組み替える

だけでなく、新しいことに取り組む必要がある。

・地域貢献の観点から、観光に関係する学科や薬学部を設置といった地域の要求を踏まえ、取り組んでほしい。また、検討を行う際には、地域の経済団体等の意見をしっかり聴き、その意見を取り入れることが大切である。

・学術研究院の設置について、組織については、柔軟性を持たせ、効率的に運営できるように工夫をする必要がある。

#### 報告事項2. 学長裁量経費の拡充について（経過報告）（資料2）

岩切理事から、学長裁量経費の拡充について「国立大学改革プラン」の方向性に沿って、ミッションの再定義を踏まえた機能強化の推進を図るため、学長のリーダーシップにより戦略的かつ柔軟な予算配分が可能となるよう、平成27年度に向けて学長裁量経費の拡充を検討している旨資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われた。

#### 報告事項3. 平成25事業年度財務諸表の承認について（資料3）

岩切理事から、9月25日付けで平成25事業年度財務諸表が文部科学大臣により承認された旨の通知があったことについて、資料に基づき説明があった。

#### 報告事項4. 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果等について（資料4）

高松理事から、平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果等について【文科省】について、資料に基づき説明があった。

#### 報告事項5. 記者発表事項等について（資料5）

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等の記事を添付している旨説明があった。

#### 報告事項6. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料6）

学長から、本学での動向等を把握して頂くために、教育研究評議会での審議事項等を添付している旨説明があった。

#### その他

##### ○人事院勧告関係（資料7）

島理事から、平成26年度人事院勧告に対する本学の対応について、現在、学内の調整等を行っているところであり、事前の情報提供として、本学の対応方針の説明があった。

なお、本件については、学内の調整等が終了した後、関係規則の改正等を行うため、12月の臨時経営協議会において、審議願いたい旨の依頼があった。

##### ○年俸制関係（資料8）

島理事から、本学教員に対する年俸制の導入について、現在導入に向け、学内及び関係機関と調整を行っているところであり、事前の情報提供として、年俸制を導入する目的、概要及び業績評価等に

ついて資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われた。なお、学外委員からは、財源を圧迫することがないように、将来を見据えた計画を立てる必要がある旨の意見が出された。

また、本件については、1月からの導入を目指していることから、学内及び関係機関との調整が終了した後、関係規則の整備を行うため、12月の臨時経営協議会において審議願いたい旨の依頼があった。

次回は、12月に臨時で開催することとなり、日程は後日調整することとなった。また、1月の開催（定例）は平成27年1月22日（木）13時30分からとなった。